

# やまと

広報

7月号

2010 No.210

特集

「どうくさどう宝！」

大和いきいき運動教室同行レポート

## もくじ

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 02 特集   | 大和いきいき運動教室          |
| 06 特集   | 市場代行使・運行開始          |
| 08 ニュース | 副村長に永野豊氏再任、ほか       |
| 09 お知らせ | ひらとみ祭りの日程が変わります、ほか  |
| 10 お知らせ | 平成22年度村税納期限のお知らせ、ほか |
| 11 連載   | わきや島ユムタ、ほか          |
| 12 連載   | 野山の旬                |

樹冠が広がる主要地方道名瀬瀬戸内線

村内11集落を縦断し奄美市名瀬へとつながる本村の幹線道路、主要地方道名瀬瀬戸内線（以下県道）。県道を国直集落から名瀬方向に向かうと、リュウキュウマツやスダジイ、イジュといった高木が繁茂する一帯があり、道路はトンネル状の樹冠に覆われる木陰が断続的に続きます。

アスファルト舗装は、強い日差しに照らされると高温になり道路周辺を乾燥させ、動植物や生態系に悪影響を及ぼすと言われています

斜面の地形や樹木の成長により木々が道路を覆う県道は、自然に優しいエコロードと言えるかもしれません。

# どうぐせどう宝

(健康が玉)

## 大和いきいき運動教室

大和村保健福祉課・地域包括支援センターでは、介護予防事業の一環として「大和いきいき運動教室」(以下教室と略します)を開催し、3カ月間、全12回の教室に30名が参加しています。

6月15日と29日の両日、タラソテラピーとフィットネスによる教室に同行し、健康づくりに励む受講生の様子を取材しました。



### ■取材一日目

6月15日は第六回目の教室開催で、「タラソ奄美の竜宮」での水中運動に同行。当日はあいにくの雨模様でしたが、包括職員の重野弘乃さんが傘を差しながら、「お元気でしたか?」と、一人一人を出迎え、受講生たちも元気に挨拶を交わしながらバスに乗り込んでいきます。

6回目の教室ともなると受講生同士も顔見知りとなつたのか、車中での会話も弾み、あつという間にタラソ到着です。

タラソ奄美の竜宮は、奄美市名瀬大浜海浜公園内の奄美海洋展示館に隣接、海水プールを中心にトレーニングルームやサウナ、トリートメントルーム、レストランを併設する海洋療法施設です。

午後二時、休憩室で講師の平野先生から一日のプログラムの説明を受けた後、全員水着に着替え、「きよら海プール」へ移動。プールは33度から36度の温水に保たれているため、館内は水蒸気がたち込み汗ばむ暑さ。

平野先生の指導のもと、水中で手足を前後左右に大きく動かします。

水中では浮力があるため転倒の危険がなく、大胆な運動ができるとのこと。

参加者最高齢の里イクさん(87歳)も若者と遜色のない元気な動きを見せていました。

しかし、無理は禁物で、「陸上より楽だからつづてがんばつちやうと翌日はぐつたりしちゃうよ」と流ちょうな東京弁で話すのは、数少ない男性の参加者のひとり、波立功さん(70歳)。

水中では浮力があるため手足の可動域は広がりますが、水の抵抗で適度な負荷が掛かり、オーバーワークに陥りやすいとのこと。



## きよら海プール

珊瑚の間からきれいな海水を引き込んだ温海水多機能プールです。すべての機能は医科学的に設定され、目的に合わせて高い効果を発揮します。水深は静水圧の体への効果から0.60m~1.15mに設定、水温は25°C、33°C、36°Cに設定され、33°Cと36°Cの不感温度は、利尿作用を促進させます。さらに海水の成分や水流が副交感神経を優位にさせ、心身をリラックスさせます。17種類のアトラクションジェットの水流により、筋肉に合わせた心地よいマッサージ効果を体験できます。きゅら海プールは海水の特性である浮力・水圧・水流・温熱により血行を促進し新陳代謝を活性化させます。そしてタラソテラピーに身体を慣らすためや、個人個人に合わせた効果的な水中運動療法を実施するプールとして、タラソ奄美の竜宮の中心です。

(タラソサービスガイドから)

タラソの施設を見学して感じたことは、プールの水深、水温、水流などが絶妙にアレンジされ、退屈することなく長時間過ごせるということ。  
そして十分な運動効果や休養効果を得ることができる豊富なバリエーションは利用者の多様なニーズを満足させることでしょう。

写真撮影が一段落したので屋外のジェットバスを見学に行くと眼下の絶景に思わず唸りました。

アダン林の向こうに、大浜海岸と東シナ海。さらには見慣れた宮古崎の景色が広がります（おそらく天気がいい日は横当島まで見渡せるに違いありません）。

ジェットバスに浸かりながら眺める夕日はどうぞど心が癒されることでしょう（個人的に利用する際は夕方に来ようと決めました）。

そうこう思いを巡らすうちに肝心の教室は2時間が経過し、午後四時に修了。

シャワーで海水を洗い流し、すっきりとした表情でバスに乗り込む受講生をエントランスで見送り、一日目の取材を終えました。



■取材二日目

6月29日は第八回目の教室開催で、「フィットネス アクアクラブ」での介護予防運動に同行しました。

アクアクラブは奄美市名瀬鳩浜町に位置する会員制のスポーツクラブで、生活習慣病予防や高齢者の介護予防事業など行政の各種保健事業の支援を行っています。

二階建ての広い館内には最新鋭のトレーニングマシンがズラリと並び、さながら体験型アミューズメントパークの様相を呈しています。

午後二時、栄大作先生の指導のもと30分をかけて入念なストレッチ準備運動。首や骨盤、体幹などの関節を無理なくほぐしていきます。

先生の教えるストレッチは簡単な運動が多く、「これならテレビを見ながら毎日できそう」と思い、私もカメラをおいて運動に参加しました。

入念に準備運動を行った後はいよいよレーニングマシンを使用しての筋トレ開始。「きゃしりばいっちゃんわけー」（どのように使えばいいの？）と、最新鋭の運動器具相手に奮闘するのは元山輝子さん（75歳）、浜崎通子さん（51歳）、久永なみこさん（54歳）、泉ゆかりさん（49歳）の若手（？）5人組。

介護予防と言うにはまだ早く、どちらかというとメタボリック対策でしょうか（汗）。仲良く夫婦でのご参加は、吉永三郎さん（66歳）・逸子さん（66歳）ご夫婦と、前出の波立功さん・静枝さん（62歳）ご夫妻。

なれない器具にとまどう静枝さんにインストラクターの先生が優しく声をかけます。

タラソの職員にも共通して感じたことですが、施設で働く若い職員さんたちにとっても礼儀正しく、親切丁寧に笑顔で指導してくれます。お役所仕事でぶつきらぼうな対応になりがちな私たち役場職員は彼らの接客術に学ぶべきだと反省しました。

一時間の筋トレで汗を流した後はリハビリテーションルームへ移動してのリハビリ療法。

マッサージ器具をはじめ、温熱、加圧、低周波、牽引、ホットパック等様々なりハピリ器具がそろえられていました。

「はげー気持ちいいっしゃー」（あー気持ちいい）と、ご満悦なのは樋脇節さん（72歳）、ウォーターベットによる振動マッサージが気に入ったようです。

午後四時の修了時刻前には再度、全員揃ってのストレッチングでクールダウン。この日のメニューは、①ストレッチング→②筋力トレーニング→③リハビリテーション→④ストレッチングと、運動の前後に入念なケアを行い、40歳代から80歳代まで体力の異なる受講生が同時に楽しめるプログラム構成でした。

教室終了後は講師を務めた栄大作先生と泉麻生先生、重野弘乃を包括職員、仁島さおりを包括職員の全員でお見送り。受講生の満足げな笑顔、そして指導員の優しい笑顔に元気をもらつた二日間の取材でした。



## ■目に見える教室の効果

教室では第一回と最終回に詳細な体力測定と体成分測定を行い、目標通りに体质改善がなされているかの分析を行っています。

昨年度における同教室の受講生の体力分測定結果は、35人中24人の方に何らかの改善が見られ、特に筋力と敏捷性、柔軟性の改善が目立っていました。

また、受講生にアンケート調査を行ったところ、28人中13人が「体調が大きく改善した」と回答し、具体的な感想として、「足の痛みがあつたが先生の指導を受け体操を続けるうち病院に行かなくて済んだ」とか、「タラソやアクアに行つた夜は寝付きがよく体も軽く感じた」等の感想がありました。

このほか、精神的な変化についての問には、28人中21人が「大きく改善した」と回答し、「知らない人と会話ができる友達になれてとても良かつた」とか、「皆と一緒に出かける楽しみや緊張感が良かつた」等の感想がありました。たしかに、週に一度おしゃれをして出かけ、遠足感覚で多くの人たちと交流するだけでも十分気分転換になるでしょう。

また、今後の運動への取り組みについての問いかけにも、参加者全員が「教室終了後も継続的に運動を行いたい」と前向きな回答でした。



また、「タラソ」と「アクア」という両施設のメニューが、「健康ではあるが運動不足」というようなレベルの方から「入院するほどではないが簡単なりハビリが必要」というレベル方まで幅広く対応しているのも受講生に好評な理由でしょう。

さらに、参加者の経済的な負担を軽減するため、受講料や交通費等、教室運営にかかるいっさいの費用を徴収していないのは特筆すべきで、多くの村民が恩恵を享受してほしい。

なかでも本教室は、身体機能の低下予防とともに、生きがい、仲間づくりの取り組みをあわせて展開し、楽しみながら健康づくりが行えるよう実施されていると感じました。

### ■地域包括支援センターのとりくみ

大和村地域包括支援センターでは高齢者が要介護状態になることなく、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者それぞれの状況に合った各種サービスを提供しています。



### ■次回募集予定

大和村保健福祉課・地域包括支援センターでは今回と同じ内容で第一期の教室を開催いたします。

タラソとアクアで健康づくりを始めたという方、優しいスタッフがあなたを迎えてくれるはずです。

参加対象は40歳以上の方で、期間は8月17日から11月2日までの毎週火曜日、全12回実施します。

募集期間は8月9日までとなっていますので、詳しくは大和村役場保健福祉課・地域包括支援センターまでおたずね下さい。

電話：0997-57-2218



## 市場代行

**新鮮な農産物を農家に代わって市場へ出荷**

大和村では農産物の出荷作業の軽減と小口出荷による総量拡大のため、名瀬中央青果への市場代行便（共同集出荷）の運行を開始しました。

これまで生産量が少ない等の理由のために無人販売所や自家消費についていた商品等がありましたら、ぜひ市場代行便をご利用下さい。

キャベツ1個からお預かりいたしますので、少量の野菜でも遠慮せずに岡山（大和浜）が火曜日、西部地区（大和町今里）が木曜日となっております。集落公民館に時刻表を掲示していますので、出発時間を確認のうえ、各集落公民館へお持ち下さい。スタッフがあなたに代わって市場へ出荷いたします。

# 市場代行便 運行開始！



送り状					
出荷日：22年〇月〇日					
手代金受領の際は、返り札の提出と一緒にカードを必ずご持参ください。					
発送番号		氏名		住所	
大和太郎		大和村大和浜100		電話番号	
品名		面積		集荷印	
ニガウリ		大和村			
等級	容量	段数	単価		
400g	5				
500g	2				
控					
2枚目の複写伝票を 商品に添付してください					
<small>尚且、品番ありがとうございます。引き続きお引き立ての程、よろしくお願い申し上げます。 名瀬中央青果株式会社 TEL: (090) 52-0520 FAX: (090) 54-0226</small>					



送り状の内容を確認するスタッフ

- ① 出荷する品物ごとに送り状を作成し、「氏名・住所・品名・数量」などを記入します（送り状は中央青果と役場にて一冊一六〇円で販売）。
- ② 送り状は二部複写ですので、一部を品物に添付し、一部を控えとして保管します。
- ③ 決められた時間までに集荷場へ品物と送り状をお持ち下さい。
- ④ スタッフが責任を持つて青果市場まで品物をお届けします。
- ⑤ 代金の支払いは、出荷日の三日以降から中央青果にて行います。
- ⑥ 代金の口座振り込みを希望する方は、金融機関の口座を届け出してください。

### 市場代行を利用するには



#### 市場代行スタッフ

##### ○火曜日（大和浜～国直）

泉富保さん（大和浜）・森山修二さん（大和浜）

##### ○木曜日（今里～大棚）

氏家信明さん（今里）・重野浩也さん（今里）

写真は火曜日担当、泉さんと森山さんの仲良し同窓コンビ



午前8時30分、鐘の音とともにセリが開始され、仲買人たちが独特の身振り手振りで商品を競り落として行きます。

盛山俊一さん（国直）の出荷したササゲは、キロあたり680円の高値で取引されました。



#### 市場代行便 時刻表

行き先	集荷所
名瀬中央青果	各集落公民館

毎週火曜日		毎週木曜日	
6:30	大和浜	6:00	今里
6:45	恩勝	6:10	志戸勘
7:00	津名久	6:25	名音
7:15	湯湾蓋	6:40	戸円
7:30	国直	7:00	大金久
		7:20	大棚
8:00	中央青果	8:00	中央青果

小口出荷大歓迎！  
キャベツ1個からお預かりいたします  
問い合わせ先 大和村役場産業振興課 tel:0997-57-2153  
fax:0997-57-2957



お預かりした商品をひとつづつ丁寧に陳列する森山さん  
いつも慎重に商品を取り扱います。

## 副村長に永野豊氏再任



平成22年第2回大和村議会定例会が6月16日に開会。

任期満了にともなう副村長人事案件が提出され、永野豊氏（63歳）の再任が全会一致で同意されました。

永野副村長は湯湾釜出身で、昭和47年に役場入り、住民課、経済課、建設課、建設課長、総務課長を経て、平成14年に大和村助役（当時）に選任。

今回で三期目となり、歴代副村長（助役）の中でも、浜崎嶺豊氏（四期）に続き富永芳成氏（三期）と並ぶ任期となります。

永野副村長は、就任の挨拶の中で、「これまでの経験を生かし、村の活性化に取り組んでいる村長を補佐して村政の発展に寄与したい」と、抱負を述べました。



今里中学校（稻澤弘久校長・生徒7名）では、5月11日から14日までの4日間奄美市内の事業所において職場体験学習を実施し、学ぶことの意義や働くことの尊さについて学習しました。

事業所の選定においては、生徒の希望に基づきながら、生徒の自立を促す意図で、一事業所につき一人で体験活動ができるよう配慮しました。

「緊張の一日前、慣れる2日目、覚える3日目、創意工夫・感動の4日目」を合い言葉に、各事業所の理解と協力を得ながら貴重な体験をすることができました。



会場には、収穫のピークを迎えたスマモモはもちろん、新鮮な夏野菜をはじめ、早朝に水揚げされたばかりの魚介類、漬け物やジャム、ドライフルーツなどの加工品が安価で提供され、来場者から好評を博していました。

また、出展者も手作りパンや子ども用古着、観賞魚のプラティ、夜光貝の貝細工キットなど様々な商品を持ち込み、フリーマーケット感覚で交流を楽しんでいました。



「第一回むつちもくれフェスタ」（同実行委員会主催）が6月6日、大和村体育館で開催され、村内外から詰め掛けた多くの人で賑わいました。

会場には、収穫のピークを迎えたスマモモはもちろん、新鮮な夏野菜をはじめ、早朝に水揚げされたばかりの魚介類、漬け物やジャム、ドライフルーツなどの加工品が安価で提供され、来場者から好評を博していました。

また、出展者も手作りパンや子ども用古着、観賞魚のプラティ、夜光貝の貝細工キットなど様々な商品を持ち込み、フリーマーケット感覚で交流を楽しんでいました。

同フェスタは、大和村国直在住の重照代さん（工房てるぼーず経営）がイベントによって村の活性化を図ろうと企画し、数ヶ月前から各集落の有志たちと準備を行い開催までこぎ着けました。

ちなみに、イベント名となった「むつちもくれ」とは、方言で「持つて来なさい」と、「持つて行きなさい」の両方の意味を持つ言葉で、大和村が人と物の交流で活気づくことを願って名付けられました。

今後も住民主体による地域興し活動から目が離せません。

## 今里中学校職場体験

## むつちもくれフェスタ盛大に開催





## ひらとみは土曜日

パパにもお手当

ひらとみ祭りの日程が  
8月28日・土曜日に  
変わります

毎年8月最終週の日曜日に開催されていたひらとみ祭り（大和村連合青年団主催）ですが、今年から8月最終週の土曜日に開催することとなりました。開催場所は、例年通り思勝港湾一帯で行われ、舟こぎ競争やステージ、花火など充実した内容となっています。どうぞ群島最後の夏祭りにお越し下さい。

### 父子家庭にも 児童扶養手当を支給

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成22年8月1日から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。

児童扶養手当を受給するためには役場への申請（認定請求）が必要です。早めにお問い合わせの上、平成22年11月30日まで、忘れずに手続きをしてください（11月30日を過ぎると、申請の翌月からの支給になります）。

### ■児童扶養手当とは？

父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

### ■父子家庭の支給要件は？

父が婚姻を解消した児童や母が死亡した児童など、法律で定められたいづれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。

手当額・申請手続き等については役場住民税務課へお問い合わせ下さい。

電話：0997-57-2111（内線57）

### オオキンケイギクの除去作業を行いました

戸内集落では恵区長さんが、戸内周辺のオオキンケイギクを一掃しようと

尽力され、6月20日に集落作業でオオキンケイギクの除去を行いました。

20名以上の戸内集落の方々が参加してくださり、ゴミ袋43袋分ものオオキンケイギクを除去。

今回、除去作業を行ったことによつて、現状以上の分布拡散を防げたと思っています。

また、今後も活動を続けることでオオキンケイギクのない大和村を目指したいですね。

末尾になりましたが、戸内集落の方々、村内の各区長の皆様、そして個人で除去してくださった方、お忙しい中ご協力いただきこの場を借りて御礼申し上げます。

大和村自然保護推進員

### ■オオキンケイギクって？

道路沿いなどであざやかな黄色い花を咲かせている植物です。

以前は法面緑化などで植えられていましたが、繁殖力が強く奄美在来の植物の生育地を奪ってしまいます。

2006年には「特定外来生物」に指定され、栽培・運搬・販売、野外に植えること・まくことなどが法律により罰則付きで禁止されています。



オオキンケイギク



除去作業風景

### ※特定外来生物とは

外来生物法（特定外来生物による生態系等に係わる被害防止に関する法律）によって、もともとその地域にいなかった生きものの中でも生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を及ぼすもの、または及ぼす恐れのある種が指定されています。

# 平成22年度村税及び各種保険料、使用料納期のお知らせ

税目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
村県民税 固定資産税 国民健康保険税 介護保険料				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期
軽自動車税	全期												
後期高齢者医療保険料				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期		
住宅使用料 水道使用料 排水使用料	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	
納付期限	4月30日	5月31日	6月30日	8月2日	8月31日	9月30日	11月1日	11月30日	1月4日	1月31日	2月28日	3月31日	

## 納期内納付のお願い

- 税金及び各種保険料、使用料は村行政の円滑な運営を図るために必要なものであり、私たちが豊かで安定した暮らしができるための社会共通の会費です。  
納税は国民の義務でもありますので、納期内納付にご協力ください。
- 納期内納付がない場合は、納付期限後20日以内に督促状を発送いたします。  
また、長期間未納が続くと延滞金が発生する場合がありますのでご了承願います。

【お問い合わせ先】 大和村役場 住民税務課 電話 0997-57-2111

## 九州電力からのお知らせ

### 台風時の停電に備えて

台風などの災害に伴い停電が発生する  
おそれがありますので、  
日々から確認しておきましょう。

### ●台風による停電の際は

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。  
停電情報は下記のホームページでもご確認いただけます。  
※台風等非常災害以外の突然的な停電に際しましては、停電情報はございません。

### ●停電に備えてご準備ください。

#### 停電時に必要なもの(例)

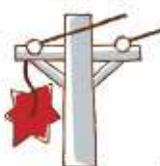
- 携帯ラジオ
- ベル中電灯
- 飲料水
- 携帯電話の充電器(電池式)
- 乾電池
- ため水(生活用水)

なお、強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかりと固定しましょう。

### ●災害が起きたら

#### もし、切れた電線を見たら?

切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触らずにお近くの九州電力へご連絡ください。



### 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。詳しいは、下記ホームページをご覧ください。

携帯電話版ホームページ

<http://eka.kyuden.jp>



2次元コード

パソコン版ホームページ

<http://eka.kyuden.jp>



ずっと先まで、明るくしたい。



佐藤星来さん  
保護者・佐藤規仁さん（大槻）



広報やまと5月号にて佐藤星来さんのお名前を間違えて掲載いたしました。お詫びして再度ご紹介いたします。

**河野陽夢向さん**  
保護者・河野誠さん(大金久)  
来週からはママの実家に里帰り。  
お兄ちゃんになつて帰つておいでね。

香典返し（社会福祉協議会へ）

ご寄付ありがとうございます  
児玉八重子様（横浜市）  
里見 弘壽様（奄美市）  
浜崎 一男様（奄美市）

お悔やみ申し上げます

お誕生日おめでとう  
南 葦空さん(4)

南  
蒼空さん（保護者・南利通）

こせきの窓

人口 1,769 人 (-27)  
 男 831 人 (-16)  
 女 938 人 (-11)  
 世帯 901 戸 ( $\pm 0$ )

7月1日現在  
(前年同月比)

津名久ウーバ

自慢話や日常の出来事を伝る際に、その程度を誇張せずにはいられない津名久の人々の愉快な性格を表した

「ゆふい とうたん ハブや  
かまちぬ スコップにしだいばん  
あたつと」（昨晩捕まえたハブは頭  
がスコップ位大きかつたよ）とか、  
「さぶろうウジや週3くわい きばと  
うんちど」（新三郎爺さん（83歳）  
は週に3回（煙を？）頑張つてい  
るらしい）などとオーバーにウー  
バ（嘘）をしゃべります。

また、負けん気の強い津名久の人々は先にウーバを言われると更に輪をかけてウーバを返すので際限なく話が大きくなります。

そのため、ウーバーは後に言つた者が勝ちといわれていますが、中には勝負の決着した数日後に、「いやあ、あん時の・・・」と再度対決を挑む強者もいるそうです。

おおらかで機知に富んだ津名久ウーバーは、日常の生活を味わい深くするスペイスのような役割でしょう。

なお、大和村内には各集落民の性格や特徴を表す方言が多数有りますが、「○○○インギン」、「○○クフンムイ」、「○○コンジョ」等、どれも地元民にとつてはありがたくない表現ばかりです。

実は私も津名久  
出身なんですよ!



# 野山の



第二回

## 美しく危険な木・イジュ

樹高20m、直徑1mにも達するツバキ科の常緑高木で、梅雨の最中、濃緑の山肌に群がつて白い花を咲かせます。シロアリ食害に強く材質が硬固なことから、高倉の柱をはじめとする建築用材のほか、スプネ（くり舟）として漁労に使用されました。

また、イジュにはその美しい花とは対照的に、サボニンと呼ばれる毒性の強い成分が樹皮に含まれており、毒流し漁の原料として利用されました。

毒流し漁とは、河川や干潮時のイノー（潮溜まり）にイジュの毒を流して魚などを中毒死させ採取する漁で、環境に与える負荷が大きいため法律で固く禁じられています。

現在では見かけることがなくなりましたが、戦前は各地で盛んに行われていたそうです。

「もう時効だろうから」と、毒流し漁の経験を懐かしそうに話してくれたのは役場職員の●島さん。

子どもの頃、家族で毒流し漁を行っていたとのことで、川の中流付近でイジュや山椒の木を石に叩き付けてこそぐと、河口までの1キロ程の間で毒が効き、魚やウナギがまるで酔っぱらったようにフラフラと出てきたとのことです。

手づかみでウナギを捕まえる感触が楽しく、夢中で獲物を探しつつのことでした。

「もちろん最近はしてないよ」と、クギを刺す郁●さん。貴重なお話をありがとうございました。



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページ携帯サイトへ簡単にアクセスできます。

それ以外の方は直接URL(<http://www.vill.yamato.lg.jp/i/>)を入力してアクセスしてください。

発行・編集 大和村役場総務企画課

〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地

TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161

<http://www.vill.yamato.lg.jp>